

新着図書より選りすぐりの6点をご紹介します。
※貸出の際は、利用者カードが必要となります（登録無料）。

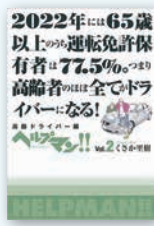
『娘になった妻、のぶ代へ
—大山のぶ代、「認知症」介護日記』
砂川 啓介/著 双葉社

国民的人気を誇るキャラクター、ドラえもんの声優として長きに亘り命を吹き込んできた大山のぶ代氏。脳梗塞を患い、アルツハイマー型認知症を患った彼女はプロ級だった料理も、大好きなお喋りもできなくなり著者＝夫の姿を一心に探す「娘」となった。夫婦とは？人生の在り方とは？を考えるきっかけの一冊です。



『ヘルプマン!! Vol.2
～高齢ドライバー編～』
くさか 里樹/著 朝日新聞出版

長い間、仕事に、家族のために大活躍したお父さんの免許と愛車。しかし、寄る年波には勝てず…。非情にもこの本に登場する柳田さんにも、以前には考えられなかった症状がでてきます。いつ誰に起こってもおかしくないこの症状をあなたなら、どのように受け止めますか？



『新しい道徳「いいことをすると
気持ちがいい」のはなぜか』
北野 武/著 幻冬舎

日本人にとって道徳とは何か、という問題提起の本です。その一部、「今の世の中じゃ、ウサギは途中で昼寝なんかしない。他のウサギと競争中で、カメにかまっている暇はない。」など、昨今のIT社会を語ったくだりは面白く読みました。最後に、「まず大人が自分の頭で考えること、道徳を他人任せにしちゃいけない」と結んでいます。北野武さん特有のわかりやすく親しみやすい現代語で書かれています。すてきな装丁本です。手にとってみて下さい。



『ケアのカリスマたち
—看取りを支えるプロフェッショナル』
上野 千鶴子/著 亜紀書房

在宅看取りについて、現場に携わっている在宅介護、看護、医師から筆者が対談形式で記した一冊。各分野のプロが在宅看取りについて、どの様に考えているか、在宅看取りのノウハウ、コストにまで疑問を投げかけています。高齢者福祉に関わったことのない方にも読み易くなっています。



『自立をかなえる！ 特別支援教育
ライフスキルトレーニング実践ブック』
梅永 雄二/著 明治図書

ライフスキルとは発達障害の人たちが地域で行う買い物、料理、洗濯、旅行、趣味などの活動や遭遇する異性関係、非行や犯罪防止などの出来事に対処するためのスキルです。「地域で生きていく術」を身につけていくための具体的な事例をこの本で紹介しています。



DVD〈45分〉『発達障害へのアプローチ第1巻 解説編
～代表的な発達障害及び基本的な対応～』
湯沢 英史、一松 麻実子、小倉 尚子/監修
アローウィン

このDVDでは、映像ならではの子どもの生の姿と臨場感で、発達障害の全体像の理解を促すとともに、障害の特徴と指導法を解説しています。保護者だけでなく、現場で働く支援者の方たちにもおすすめのDVDです。



『はなのすきなうし ～岩波の子どもの本～』
マンロー・リーフ/文 ロバート・ローソン/絵 光吉 夏弥/訳 岩波書店

くりかえし、くりかえし読み、そのたびに、ますます深みをます絵本です。仲間とちがうことを気にせず、「花の匂いをかいでいるのが好きな自分」を手放さない子牛のふえるじなんだ。初めは「さびしくはないかしら」と心配したものの、息子の気持ちが分かると好きなようにさせてやる、よくもののわかったふえるじなんだのおかあさん。1936年、スペイン内乱の勃発直前に出版され、ナチスは焚書の対象にし、一方、マハトマ・ガンジーにとっては愛読書だったというこの絵本は、大人の心の深いところに語りかけてくれます。ぜひ手にとっていただきたい一冊です。



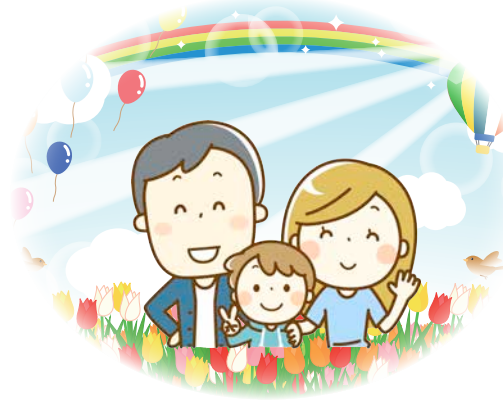
社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会
市民福祉大学 福祉ライブラリー
〒651-0086 兵庫県神戸市中央区磯上通3丁目1-32 こうべ市民福祉交流センター2階
TEL : 078-271-5307 FAX : 078-271-5365
URL : <http://www.with-kobe.or.jp>
開 室 日 : 月曜日～金曜日
開室時間 : 午前10時～午後6時
(国民の祝日、年末年始、図書整理日は除く)
☆蔵書点検閉室日 : 7/25 (月) ～ 7/29 (金)

■交通のご案内■
○JR・地下鉄「三宮」徒歩15分
○阪急・阪神「神戸三宮」徒歩15分
○地下鉄海岸線「三宮・花時計前」徒歩7分
○市バスの系統「市民福祉交流センター」前下車すぐ
○ポートライナー「貿易センター」徒歩5分
(貿易センター駅から地上への連絡は、階段の利用となります。)

福祉ライブラリーニュース

平成28年 第1号

社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 ● 〒651-0086 兵庫県神戸市中央区磯上通3丁目1-32 こうべ市民福祉交流センター2階



今月の内容

- ①展示コーナー変更のお知らせ
始まる!! ～何度でも、リニューアル～
- ②駅からは離れていますが最前線
～講座案内～
- ③企画展示 第6弾
選び続けられたのはコレだ! ～貸出ランキング TOP 10 (前編) ～
- ④新着図書案内

始まる!! ～何度でも、リニューアル～ 展示コーナー変更しました

『夢をあきらめさせない！ 子どもの貧困を考える』

貧困状態にある子どもの割合は6人に1人と言われ、近年深刻化している「貧困問題」。

そんな悩みを抱えた家庭が多く存在することをご存じですか？

将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、また貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、環境整備や教育の機会を図るなど貧困対策が急がれます。

福祉ライブラリーでは、日本の現状を捉えるべく「一人親世帯の貧困」、「児童虐待」など子どもの貧困に関わる書籍や、新聞のスクラップを多数ご用意しております。日本の将来を支える子ども達について、考えてみませんか。

本の紹介

『子どもの貧困連鎖』（新潮文庫）
保坂 渉/著、池谷 孝司/著
新潮社

保育園から高校までそれぞれの現場での取材を元に、子どもを取り巻く貧困問題を描いたルポです。衣食住に困るレベルの困窮家庭が現代日本にもこれだけ存在しているという事実に愕然とすると同時に、社会制度の脆弱さや支援を必要としている人たちにそれが届いていない問題も実感させられます。



『誰でも、自然に、いきいきと！ ボランティアってなんだろう？』

各地で起きた大きな自然災害等をきっかけとして、ボランティアをめぐる気運が急激に高まり、今、人々の意識の中にボランティア活動に参加することは、特別なことではなく当たり前のこととして定着してきています。

いざ自分が始めようと思った時、何から始めたらいいのかわからない事があるかもしれません。

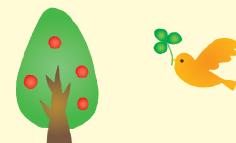
福祉ライブラリーでは、ボランティアの考え方や活動を取り上げた図書などをご紹介します。また市民福祉大学で開催予定の各種ボランティア養成講座のご案内パンフレットをおいています。皆さんのはじめの一歩をお待ちしています。

PICK UP

『ボランティア—もうひとつの情報社会』
(岩波新書:235)

金子 郁容/著 岩波書店

興味があるものに自分から動きかけることで、新しい関係性が広がって世界が広がる。ボランティアに参加してみたい。そんなアナタにオススメしたい一冊です。



駅からは離れていますが最前線.....

講座案内

平成28年度 ヒューマンサービスコース2016 開講特別講演

「誉めて、叱って、子どもをのばす、新しいコミュニケーション 子育てコーチング」

開催日時：平成28年5月11日、18日（水）
10：00～11：30（受付/9：30～）

講師：市民福祉大学学長／関西学院大学名誉教授
武田 建氏

開催場所：こうべ市民福祉交流センター 3階302教室
神戸市中央区磯上通3-1-32

定員：30名（申込多数の場合は抽選）
託児：無料 定員6名 先着順（1歳6ヶ月～就学前）
受講料：1,000円

※受講料は受講当日受付にてお支払いください。
申込方法：電話または、はがき・FAXにて市民福祉大学
までお申し込み下さい。

申込締切：平成28年4月20日（水）必着



時間図解

『やる気を育てる子育てコーチング
親子で楽しむ「お約束表」の作り方』
武田 建/著 創元社

「人をのばす」スキルとして注目される
コーチング。コーチングの理論を学び、
親子で楽しむお約束表の作り方や、子ど
もの力を伸ばすコミュニケーション術を
学べる一冊です。

目の前の子どもの秘めた力を、大人のちょっとしたセン
スとスキルでぐっと引き出してみませんか？



平成28年度 介護セミナー①

「介護保険の上手な使い方 ～知って安心くらしの備え～」

開催日時：平成28年5月12日（木）
13：30～15：30（受付/13：00～）

講師：株式会社アドバンス・ケアシステム
取締役社長 社会福祉士
河野 次雄氏 他

開催場所：こうべ市民福祉交流センター 3階301教室
神戸市中央区磯上通3-1-32

定員：50名（申込多数の場合は抽選）
受講料：1,000円

※受講料は受講当日受付にてお支払いください。
申込方法：電話または、はがき・FAXにて市民福祉大学
までお申し込み下さい。

申込締切：平成28年4月28日（木）必着



時間図解

『介護で仕事を辞めないために
親が元気なうちからやるべきこと52』
グループ・けあ&けあ21/著 創元社

介護に備えてどのような準備が必要なの
か…不安なことは多々あります。
介護による離職が珍しくない今、「仕
事と介護の両立」のために、知っておき
たい介護休業制度や介護情報をはじめ、
家族の役割分担や介護予防など親が元気
なうちから取り組みたいことがらについ
て、わかりやすく説明された一冊です。



今年は
スタートダッシュ!!で
スタートダッシュ!!で
差をつけます

介護支援専門員 実務研修受講試験 受験準備講座

第19回ケアマネジャー実務研修受講試験合格にむけて
の受験対策に的を絞って、受験準備講座を開催します。
試験問題の傾向と対策、受験テクニックを中心に、充実
した内容で実践力を身につけます。この機会にぜひご受
講下さい。

開催日時：平成28年6月18.19.25.26日 計4日間10：00～16：00（受付9：30）
開催場所：こうべ市民福祉交流センター 3階研修室（神戸市中央区磯上通3-1-32）（予定）

定員：80名（先着順）
受講料：22,000円

申込方法：所定の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX又は郵便でお申込み下さい。
あらためて、受講料に伴う振込用紙を申込者宛にお送りいたします。ご入金確認後、受講票を送ります。

申込締切：平成28年6月3日（金）（先着順）
定員に達していない場合は随時申込み受付します。

★受講者特典—この受験準備講座を受講いただきました方には三幸福祉力レッジ主催の「全国統一模擬試験」「直前講座」
のご案内をさせていただきます。

お申し込み 方法

電話または、はがき・FAXにて

①講座名 ②住所（〒） ③氏名 ④年令 ⑤電話番号 をご記入のうえ、市民福祉大学まで。

■電話：078-271-5300 ■FAX：078-271-5365

■住所：〒651-0086 兵庫県神戸市中央区磯上通3丁目1-32 こうべ市民福祉交流センター

福祉ライブラリー展示企画 第6弾

選び続けられたのはコレだ!! ～貸出ランキングTOP10（前編）～

（集計期間：H27/1/1～12/31）

福祉ライブラリーでは、日々たくさんの方が手にとられ、貸出されています。

今回は27年の貸出状況にスポットを当て、最も貸出率の高かったベスト10より5点をご紹介します。

納得？ 意外？ なランキング本の内容はどうぞ、あなたで自身で確かめください。



第6位



『三匹のおっさん～ふたたび～』（文春文庫）
有川 浩/著 文藝春秋

『三匹のおっさん』に続く第2弾。
——かつては三匹の悪ガキと名を馳せた、剣道の達人・キヨ、柔道家のシゲ、機械い
じりの得意な頭脳派・ノリ。還暦を迎えたものの「ジジィではなくおっさん」でありたい
三人が考えた私設自警団！がますます活躍したあれこれの事件?!を軽快に読みやすく
書かれています。どの地域にもこの「おっさん」たちがいるといいなと思わせる内容です。
テレビ放映もあり、どの世代にも読みやすい1冊です。

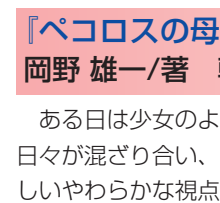
第7位



『悪医』
久坂部 羊/著 朝日新聞出版

医師と患者、2人の視点を通して『ガン治療とは』『悪い医師とは』というテーマが
語られます。ガンで手の施しようがなくなった時、医師はどう考え、患者はどう考える
のか!? 現在の医療体制や人間関係の問題点も織り込みながら、医師と患者の、認識と
感情と見解の違いが浮き彫りにされていき、相容れない溝をどう埋め、歩み寄るのかに
ついて考えさせられます。

第8位

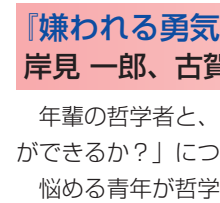


『ペコロスの母の玉手箱』
岡野 雄一/著 朝日新聞出版

ある日は少女のように、またある日は幼き息子を育てる母のように。現実と幻想の
日々が混ざり合い、まるで玉虫色の宝物ようになった認知症の母の記憶を著書がやさ
しいやわらかな視点で描き出します。



第9位

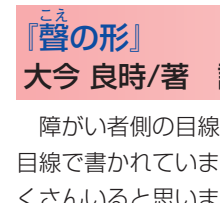


『嫌われる勇気—自己啓発の源流「アドラー」の教え—』
岸見 一郎、古賀 史健/著 ダイヤモンド社

年輩の哲学者と、悩める青年の対談という形式で「どうすれば人は前向き生きることが
できるか？」についてのヒントが書かれています。
悩める青年が哲学者の言葉に反発する内容が、読み手の聞きたいことと重なり、哲学
者からの的確な回答を得るという、その繰り返しのうちで気持ちが軽くなります。「自分
は自分に自信を持とう」そう思う勇気を貰える本。続編が発売され、今後ますます注目
をあげることでしょう。



第10位



『こゑの形』
大今 良時/著 講談社

障がい者側の目線で書かれているわけではなく、あくまでもこの漫画は、いじめっ子
目線で書かれています。障がい者だからというわけでもなく、心を傷つけられた人はた
くさんいると思います。自分の気持ちをうまく言い表すことができなくて、苛立つ気持
ち。理解できない他人の気持ち。コミュニケーションがお互いにうまく行かないか
ら、誤解も生まれ、対立も生まれます。自分の気持ちさえもわからなくて、それを他人
に表現することもままならない不器用な主人公のこの先が気になります。



次回の企画展示 テーマは『貸出ランキングTOP10(後編)』です。